

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	02	01	15	0404	建築物耐震対策促進事業	
総合計画	分野	暮らし				
	政策	2-2	生活基盤の充実			
	施策	3	住宅の安定確保			
目的	安心して生活できる住宅等建築物の安定確保					
対象	建築物の耐震改修の促進に関する法律附則第3条規定の「要緊急安全確認大規模建築物」					
意図	耐震診断、耐震補強設計及び耐震改修工事の実施を促進することにより、市民が安心して生活できる住宅等建築物の安定確保に寄与する。					
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること					
<p>○耐震診断及び耐震補強設計：費用の2/3を補助する。但し、耐震診断については下記①～③に定める単価により算出した金額の合計を補助限度額とする。なお、設計図書の復元、第三者機関による診断結果の判定などについては、1,540,000円を限度として加算する。</p> <p>①延べ面積のうち、1,000㎡までの部分 2,060円/㎡以内</p> <p>②延べ面積のうち、1,000㎡を超えて2,000㎡までの部分 1,540円/㎡以内</p> <p>③延べ面積のうち、2,000㎡を超える部分 1,030円/㎡以内</p> <p>○耐震改修工事：費用の44.8%を補助する。但し、48,700円/㎡を補助限度額とする。</p>						
市民参画の有無 []						
市民協働の形態		共催	実行委員会・協議会		事業協力・協定	
		後援・協賛	○補助・助成		委託	
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①	建築物耐震対策促進事業費補助金（耐震診断）の交付	件	計画	4	1	
			実績	2	1	
②	建築物耐震対策促進事業費補助金（耐震補強設計）の交付	件	計画		2	
			実績		2	
③	建築物耐震対策促進事業費補助金（耐震改修工事）の交付	件	計画		2	
			実績		2	
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①	建築物耐震対策促進事業費補助金（耐震診断）の交付	件	目標	4	1	
			実績	2	1	
②	建築物耐震対策促進事業費補助金（耐震補強設計）の交付	件	目標		2	
			実績		2	
③	建築物耐震対策促進事業費補助金（耐震改修工事）の交付	件	目標		2	
			実績		2	
成果指標の達成度	目標値より高い		○	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
○耐震診断：対象となる建築物4件（ホテル花巻、ホテル紅葉館、マルカン及び花巻温泉病院）全てが平成26年度に実施されると見込んでいたが、所有者の都合で2件（ホテル花巻、ホテル紅葉館）のみの実施であった。このことから平成27年度に2件（マルカン及び花巻温泉病院）を予定していたが、1件（花巻温泉病院）が岩手県の事業を利用することになったため1件（マルカン）となった。		
○耐震補強設計及び耐震改修工事：平成26年度に実施した耐震診断の結果、耐震補強が必要と判定された2件（ホテル花巻、ホテル紅葉館）が平成27年度に実施。尚、今年度診断を行った、2件（マルカン及び花巻温泉病院）はいずれも耐震改修が必要と診断されたが、建物所有者から耐震改修は行わない意向であることを確認済み。		
目的の妥当性	公共関与の妥当性	適法に建築された建築物について、耐震診断義務を後付けしたことにより端を発しているため、国をはじめ県・市においても診断費用の一部について補助する支援策を設けることは妥当である。
	○妥当である	
	見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	建物所有者の耐震診断等の費用が軽減されることから、診断等の実施が促進され、耐震改修が図られる。
	○向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	事業費については、補助限度額のため削減の余地はない。また、業務の大半が補助金交付に係る事務手続きのため、人件費についても削減の余地はない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	耐震診断及び耐震補強設計の費用については、国負担分を除いた1/2について県・市・自己がそれぞれ均等に1/6を負担するため、又、耐震改修工事については、国、地方、自己がそれぞれ1/3を負担するため、受益と負担は適正である。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
○適正である		
総合評価 …上記評価結果の総括		
耐震診断、耐震補強設計、耐震改修工事の実施を促進することにより、市民が安心して生活できる住宅等建築物の安定確保に寄与されるため、又、耐震改修促進法で診断が義務化となっているため、所有者へ早期の診断実施を働きかけた。更に、診断の結果耐震改修工事が必要と判定されたものについては、耐震補強設計及び耐震改修工事の早期実施を働きかけた。		

平成 27 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

担当部署 部名 建設部 課名 都市政策課 担当係長 鎌田 基功 内線 541

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	02	01	15	0404	建築物耐震対策促進事業

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		20,432	26,818		6,386
財源内訳	国・県	15,324	14,320		△ 1,004
	地方債				
	その他				
	一般財源	5,108	12,498		7,390

事業期間	単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	-------	------	-----------------

部重点施策における目標

事業開始の背景・経緯
 建築物の耐震改修の促進に関する法律の改正（平成25年11月25日施行）に伴い、特に多数の者が利用する大規模建築物などについて、耐震診断結果の報告が義務付けされたことから平成26年度に重点的かつ緊急的に耐震診断費用の一部を補助する制度を創設したが、県が平成27年4月1日に耐震補強設計及び耐震改修費の補助を追加したため市においても同補助を追加する。

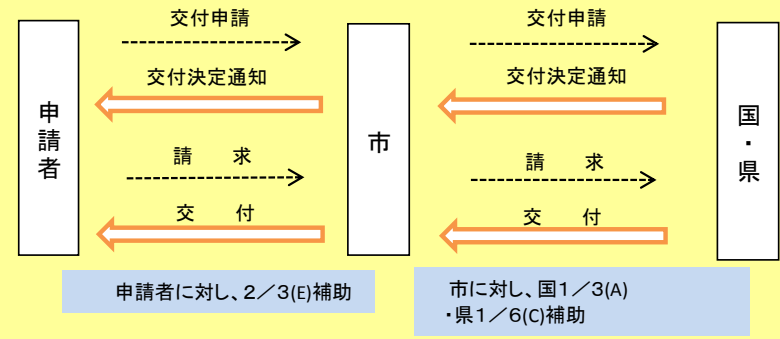
事業概要
 ○耐震診断及び耐震補強設計：費用の2/3を補助する。但し、耐震診断については下記①～③に定める単価により算出した金額の合計を補助限度額とする。なお、設計図書の復元、第三者機関による診断結果の判定などについては、1,540,000円を限度として加算する。
 ①延べ面積のうち、1,000㎡までの部分 2,060円/㎡以内
 ②延べ面積のうち、1,000㎡を超えて2,000㎡までの部分 1,540円/㎡以内
 ③延べ面積のうち、2,000㎡を超える部分 1,030円/㎡以内
 ○耐震改修工事：費用の44.8%を補助する。但し、48,700円/㎡を補助限度額とする。

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

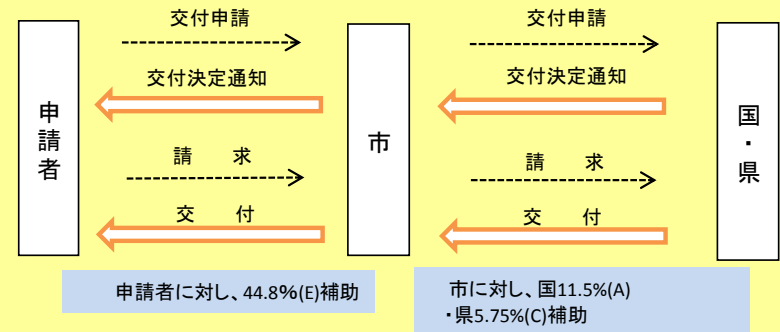
(1) 昨年度に耐震診断が完了し耐震補強が必要と判定されたため、今年度に耐震補強設計及び耐震改修工事を行う予定のホテル花巻及びホテル紅葉館の2件の同補助を行う。
 (2) 国及び県の要綱により耐震改修工事の補助を受けるには平成28年3月31日までに耐震補強設計に着手しなければならないため、平成27年度に診断予定のマルカン及び温泉病院の2件は診断結果によって耐震補強設計を今年度に行う可能性があるため、再度補正が必要になることが予想されることから、耐震診断の状況や耐震改修に向けた所有者の意向を随時確認する。

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

●耐震診断及び耐震補強設計



●耐震改修工事



国 : 33.3% [11.5% (A) + 21.8% (B)]
 地方 : 33.3% [5.75% (C) + 27.55% (D)]
 自己負担 : 33.4% [33.4% (F)]

平成 27 年度事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	02	01	15	0404	建築物耐震対策促進事業

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

【平成27年当初】耐震診断2件

耐震診断	床面積 (㎡)	補助対象限度額算定				補助対象 限度額	加算額 <small>資料収集の費用、第三者機関の検査等の費用以外の費用</small>	2/6 国 交付金 社会資本 A	1/6 国 補助金 緊急促進 B	1/6 岩手県 補助金 交付要綱 C	1/6 花巻市 市単独補助 D	4/6 花巻市 補助金 交付要綱 E=A+C+D	1/6 事業者 自己負担 F	合計 B+E+F
		延べ床面積による補助限度額												
		1000㎡以下	1000㎡以上 ～2000㎡未満	2000㎡以上	1.030円/㎡									
マルカン	8,025	2,060,000	1,540,000	6,205,750	11,345,750	1,540,000	予算	3,781,000	1,890,000	1,890,000	1,892,000	1,892,750	11,345,750	
					6,433,832		見込み	2,144,000	1,072,000	1,072,000	1,073,000	4,289,000	1,072,832	6,433,832
							差額	1,637,000	818,000	818,000	819,000	3,274,000	819,918	4,911,918
温泉病院	5,061	2,060,000	1,540,000	3,152,830	8,292,830	1,540,000	予算	2,764,000	1,382,000	1,382,000	1,382,000	5,528,000	1,382,830	8,292,830
					0		見込み	0	0	0	0	0	0	0
							差額	0	0	0	0	0	0	0
					小計	26,072,412	予算計	6,545,000	3,272,000	3,272,000	3,274,000	13,091,000	3,275,580	19,638,580
					小計	6,433,832	見込み計	2,144,000	1,072,000	1,072,000	1,073,000	4,289,000	1,072,832	6,433,832
					小計	19,638,580	差額計	4,401,000	2,200,000	2,200,000	2,201,000	8,802,000	2,202,748	13,204,748

【平成27年6月補正】設計・改修2件

耐震補強設計	床面積 (㎡)	補助対象額算定※				耐震補強 設計費 予定額	予算算定 設定額	2/6 国 交付金 社会資本 A	1/6 国 補助金 緊急促進 B	1/6 岩手県 補助金 交付要綱 C	1/6 花巻市 市単独補助 D	4/6 花巻市 補助金 交付要綱 E=A+C+D	1/6 事業者 自己負担 F	合計 B+E+F
		耐震改修工事上限額×3%												
		耐震改修費用 上限額	補助対象 設定額	補助対象 設定額	補助対象 設定額									
ホテル花巻	16,771	816,747,700	24,502,431	24,502,431	6,000,000	6,000,000	予算	2,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	4,000,000	1,000,000	6,000,000
						5,400,000	見込み	1,800,000	900,000	900,000	900,000	3,600,000	900,000	5,400,000
							差額	200,000	100,000	100,000	100,000	400,000	100,000	600,000
ホテル紅葉館	19,226	936,306,200	28,089,186	28,089,186	4,800,000	4,800,000	予算	1,600,000	800,000	800,000	800,000	3,200,000	800,000	4,800,000
						4,590,000	見込み	1,530,000	765,000	765,000	765,000	3,060,000	765,000	4,590,000
							差額	70,000	35,000	35,000	35,000	140,000	35,000	210,000
					小計	52,591,617	予算計	3,600,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000	7,200,000	1,800,000	10,800,000
					小計	28,089,186	見込み計	3,330,000	1,665,000	1,665,000	1,665,000	6,660,000	1,665,000	9,990,000
					小計	28,089,186	差額計	270,000	135,000	135,000	135,000	540,000	135,000	810,000

耐震補強工事	床面積 (㎡)	補助対象限度額算定				改修工事 予定額	予算額	11.5% 国 交付金 社会資本 A	21.833% 国 補助金 緊急促進 B	5.75% 岩手県 補助金 交付要綱 C	27.55% 花巻市 市単独補助 D	44.8% 花巻市 補助金 交付要綱 E=A+C+D	33.4% 事業者 自己負担 F	合計 B+E+F
		延べ床面積による補助限度額												
		延べ床面積による補助限度額	補助対象 限度額	補助対象 限度額	補助対象 限度額									
ホテル花巻	16,771	816,747,700	816,747,700	60,000,000	60,000,000	予算	6,900,000	13,099,000	3,450,000	16,530,000	26,880,000	20,021,000	60,000,000	
						32,184,000	見込み	3,701,000	7,026,000	1,850,000	8,867,000	14,418,000	10,740,000	32,184,000
							差額	3,199,000	6,073,000	1,600,000	7,663,000	12,462,000	9,281,000	27,816,000
ホテル紅葉館	19,226	936,306,200	936,306,200	60,000,000	60,000,000	予算	6,900,000	13,099,000	3,450,000	16,530,000	26,880,000	20,021,000	60,000,000	
						3,240,000	見込み	372,000	707,000	186,000	893,000	1,451,000	1,082,000	3,240,000
							差額	6,528,000	12,392,000	3,264,000	15,637,000	25,429,000	18,939,000	56,760,000
					小計	1,753,053,900	予算計	13,800,000	26,198,000	6,900,000	33,060,000	53,760,000	40,042,000	120,000,000
					小計	936,306,200	見込み計	4,073,000	7,733,000	2,036,000	9,760,000	15,869,000	11,822,000	35,424,000
					小計	936,306,200	差額計	9,727,000	18,465,000	4,864,000	23,300,000	37,891,000	28,220,000	84,576,000

合計	予算	見込み	差額	国	国直接	岩手県	市	事業者費
				23,945,000	31,270,000	11,972,000	38,134,000	74,051,000
				9,547,000	10,470,000	4,773,000	12,498,000	26,818,000
14,398,000	20,800,000	7,199,000	25,636,000	47,233,000				

決算額 26,818千円

補正理由
 ・花巻温泉病院の耐震診断が、岩手県医療局政策室の事業により実施されたことにより、当事業の実施がなかったため。
 ・ホテル花巻及びホテル紅葉館の耐震改修工事について、工法の見直し等により事業費が見込みより安価となったため。
 ・他各事業が見込みより安価となったため。

補正額 △47,233千円

1 耐震診断(△8,802千円)
 ・マルカン △3,274千円
 ・花巻温泉病院 △5,528千円

2 耐震補強設計(△540千円)
 ・ホテル花巻 △400千円
 ・ホテル紅葉館 △140千円

3 耐震改修工事(△37,891千円)
 ・ホテル花巻 △12,462千円
 ・ホテル紅葉館 △25,429千円